第２期八頭町総合戦略の実施状況について

令和7年6月
八頭町企画課地域戦略室

第2期総合戦略（2020年度～2024年度）の枠組み

■第２期総合戦略策定の趣旨・位置付け

人口減少問題に対応するため、国の「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」及び第２期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を勘案するとともに、第１期戦略の総括などの本町の地方創生の現状と課題、「第２次八頭町総合計画」、「八頭町人口ビジョン」を踏まえ、今後５か年の政策目標や施策の取り組みの方向性、主な施策を示します。

■基本方針

現在の少子高齢・人口減少社会においては、定住人口の減少を可能な限り食い止めるとともに、たとえ人口が減少しても、住民がその地域に将来にわたって安心・安全で心豊かに住み続けられる地域づくりへの取り組みが必要です。

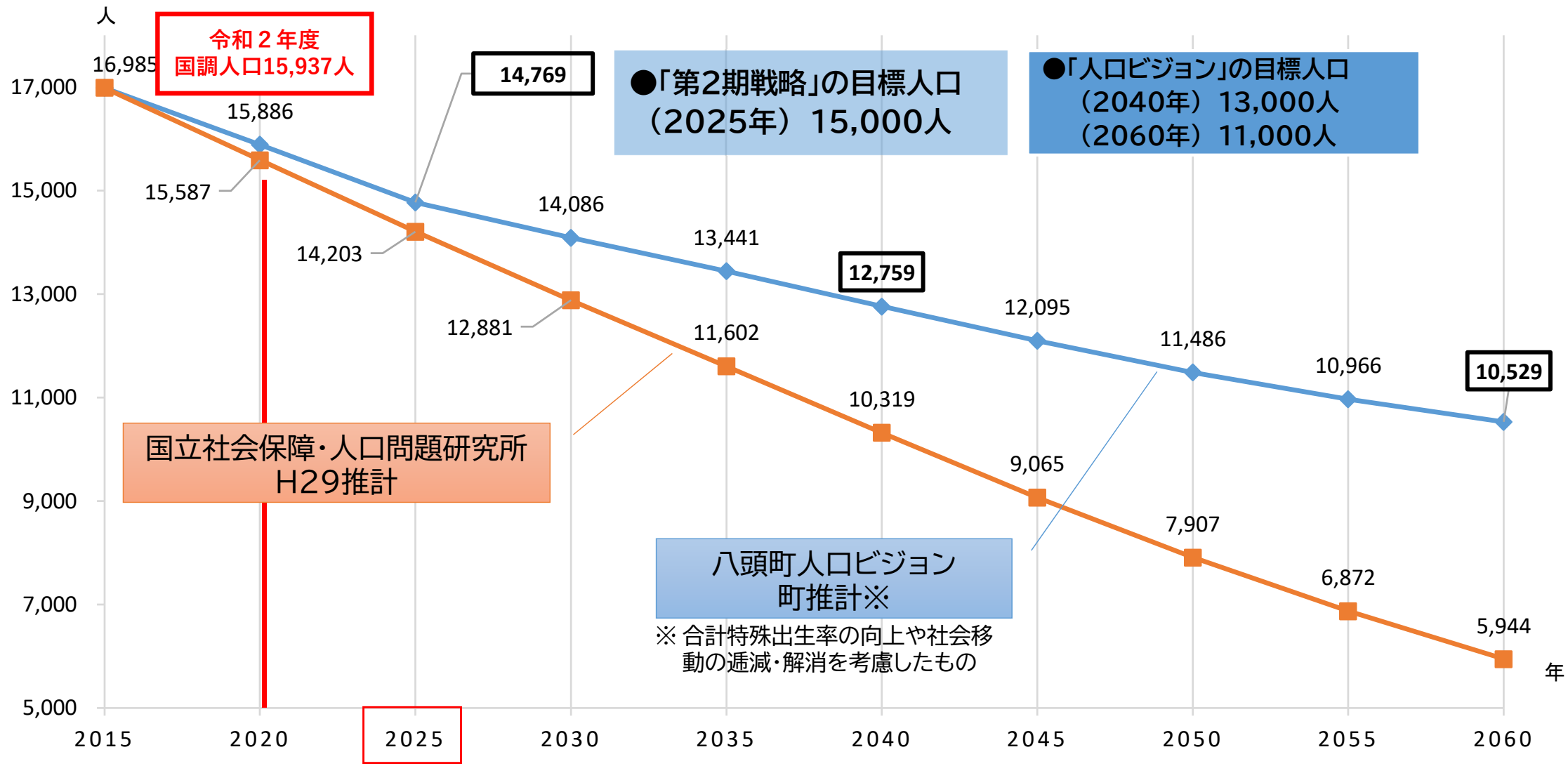
本町においては、地方創生の現状と課題を踏まえ、特に、将来を担う若者世代の活躍の場づくりのため、就業の場の確保、子育て環境の充実、人づくりに取り組むとともに、人口の社会減の解消に向けて、これまでの移住・観光・交流の取り組みに加え、本町と継続的かつ多様な形で関わり、地域課題の解決や将来の移住に繋がる「関係人口」の創出・拡大に取り組みます。

また、定住人口の減少を食い止め、住み続けられる地域の形成に向けて、地域福祉・交通などの持続可能なまちづくり、健康寿命の延伸に取り組みます。

こうした取り組みにより、人口減少の進行の緩和と地方創生、そして第２次八頭町総合計画に掲げるまちの将来像である「人が輝き　未来が輝くまち　八頭町」の実現を目指します。

第2期総合戦略（2020年度～2024年度）の枠組み

＜八頭町の人口推計（八頭町人口ビジョン抜粋）＞



■ 総合目標　令和7(2025)年の人口:15,000人(国勢調査)

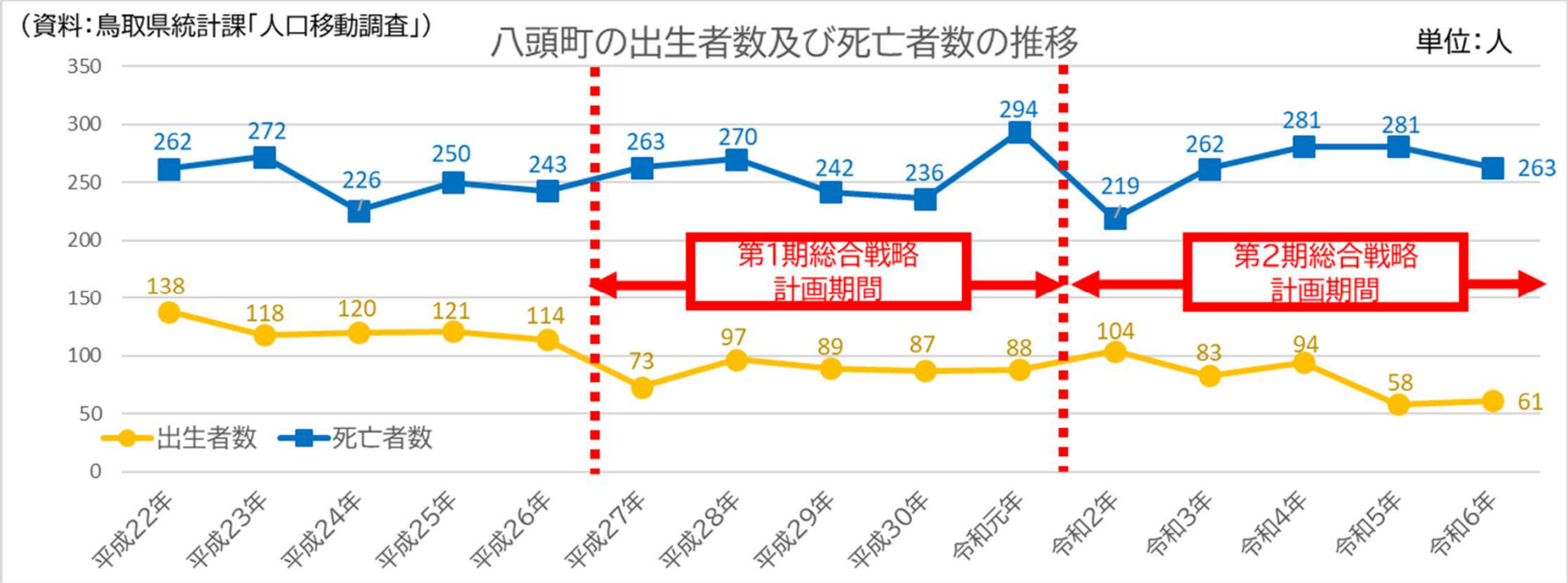
＜2020年国勢調査　鳥取県確定値＞市町村別人口及び世帯数

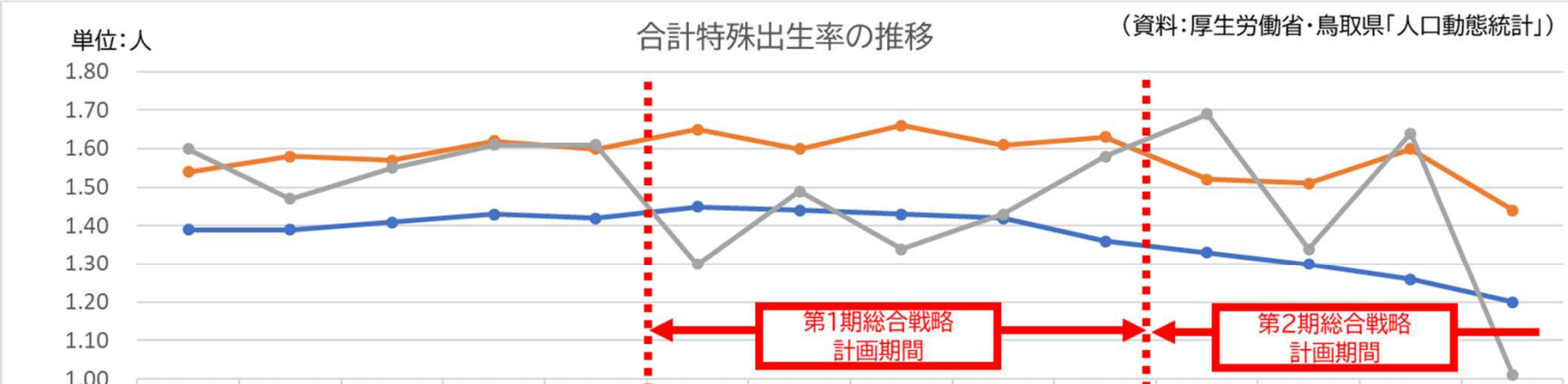
市町村	令和2年10月1日現在（確定値）				平成27年10月1日現在（確定値）				増減数		増減率	
	総世帯数（世帯）	人　口（人）			総世帯数（世帯）	人　口（人）			総世帯数	人口	総世帯数	人口
		総　数	男	女		総数	男	女	（世帯）	（人）	（%）	（%）
	A	B			C	D			E＝A-C	F＝B-D	E÷C×100	F÷D×100
県 計	219,742	553,407	264,432	288,975	216,894	573,441	273,705	299,736	2,848	△ 20,034	1.3	△ 3.5
東部地区	89,863	224,492	108,505	115,987	89,051	232,610	112,608	120,002	812	△ 8,118	0.9	△ 3.5
中部地区	36,977	99,193	46,872	52,321	36,928	104,320	49,293	55,027	49	△ 5,127	0.1	△ 4.9
西部地区	92,902	229,722	109,055	120,667	90,915	236,511	111,804	124,707	1,987	△ 6,789	2.2	△ 2.9
鳥 取 市	77,029	188,465	91,356	97,109	75,941	193,717	94,151	99,566	1,088	△ 5,252	1.4	△ 2.7
米 子 市	62,134	147,317	69,740	77,577	60,037	149,313	70,628	78,685	2,097	△ 1,996	3.5	△ 1.3
倉 吉 市	18,309	46,485	21,840	24,645	18,548	49,044	23,106	25,938	△ 239	△ 2,559	△ 1.3	△ 5.2
境 港 市	13,128	32,740	15,775	16,965	13,094	34,174	16,294	17,880	34	△ 1,434	0.3	△ 4.2
岩 美 町	3,926	10,799	5,178	5,621	3,993	11,485	5,437	6,048	△ 67	△ 686	△ 1.7	△ 6.0
若 桜 町	1,182	2,864	1,355	1,509	1,271	3,269	1,550	1,719	△ 89	△ 405	△ 7.0	△ 12.4
智 頭 町	2,400	6,427	3,005	3,422	2,487	7,154	3,370	3,784	△ 87	△ 727	△ 3.5	△ 10.2
八 頭 町	**5,326**	**15,937**	**7,611**	**8,326**	**5,359**	**16,985**	**8,100**	**8,885**	**△ 33**	**△ 1,048**	**△ 0.6**	**△ 6.2**
三 朝 町	2,230	6,060	2,875	3,185	2,290	6,490	3,061	3,429	△ 60	△ 430	△ 2.6	△ 6.6
湯梨浜町	5,682	16,055	7,657	8,398	5,482	16,550	7,910	8,640	200	△ 495	3.6	△ 3.0
琴 浦 町	5,769	16,365	7,682	8,683	5,795	17,416	8,178	9,238	△ 26	△ 1,051	△ 0.4	△ 6.0
北 栄 町	4,987	14,228	6,818	7,410	4,813	14,820	7,038	7,782	174	△ 592	3.6	△ 4.0
日吉津村	1,243	3,501	1,628	1,873	1,144	3,439	1,583	1,856	99	62	8.7	1.8
大 山 町	5,247	15,370	7,390	7,980	5,300	16,470	7,814	8,656	△ 53	△ 1,100	△ 1.0	△ 6.7
南 部 町	3,548	10,323	4,925	5,398	3,514	10,950	5,162	5,788	34	△ 627	1.0	△ 5.7
伯 耆 町	3,648	10,696	5,051	5,645	3,604	11,118	5,226	5,892	44	△ 422	1.2	△ 3.8
日 南 町	1,791	4,196	1,982	2,214	1,933	4,765	2,205	2,560	△ 142	△ 569	△ 7.3	△ 11.9
日 野 町	1,210	2,907	1,323	1,584	1,279	3,278	1,490	1,788	△ 69	△ 371	△ 5.4	△ 11.3
江 府 町	953	2,672	1,241	1,431	1,010	3,004	1,402	1,602	△ 57	△ 332	△ 5.6	△ 11.1

令和７年４月１日の推計人口　14,563人（鳥取県統計課）であり、総合目標は不達成の状況。

※　令和７年国勢調査を実施予定

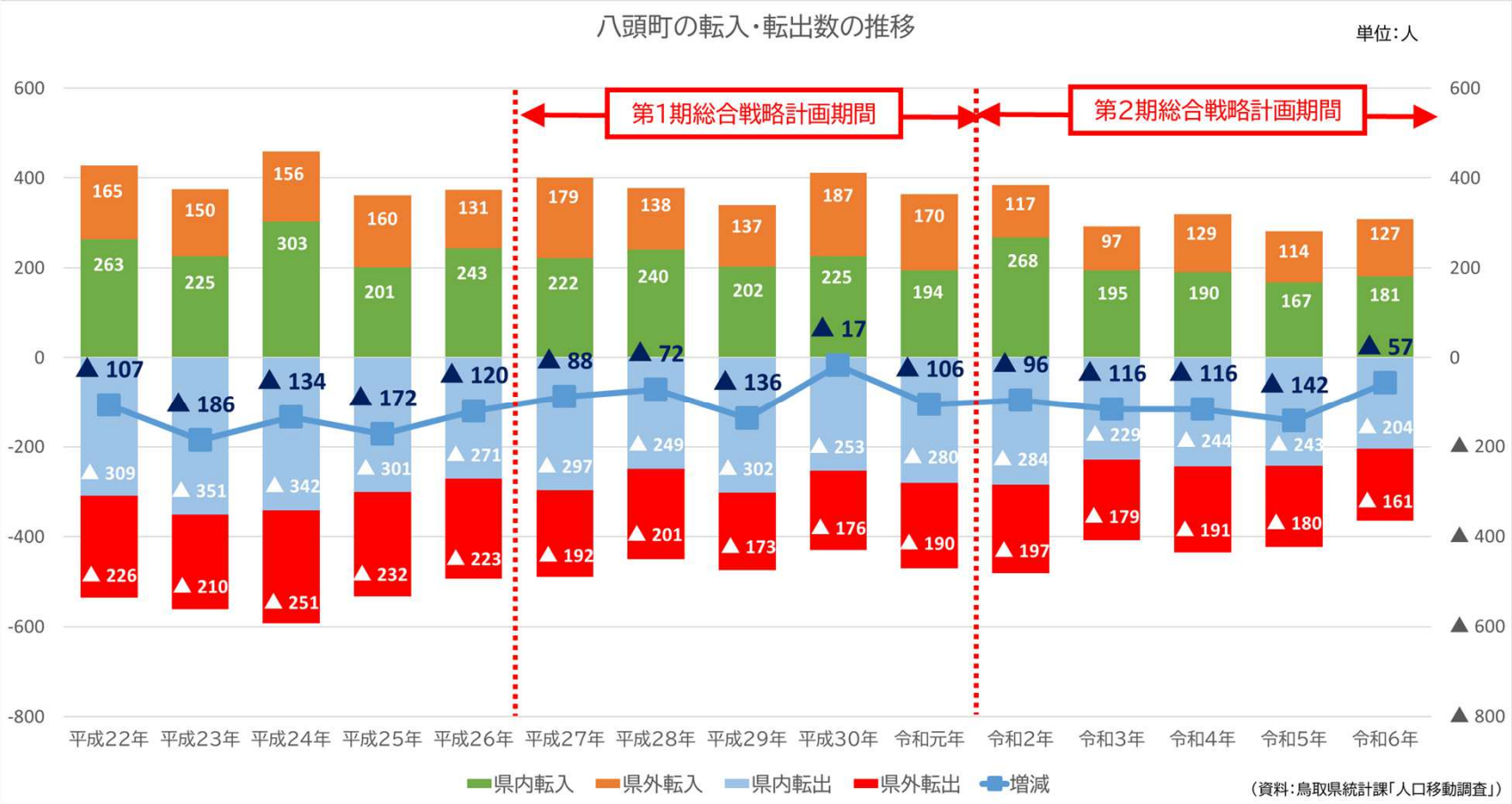
【人口動態の推移】 自然増減（出生・死亡）





	平成22年（2010年）	平成23年（2011年）	平成24年（2012年）	平成25年（2013年）	平成26年（2014年）	平成27年（2015年）	平成28年（2016年）	平成29年（2017年）	平成30年（2018年）	令和1年（2019年）	令和2年（2020年）	令和3年（2021年）	令和4年（2022年）	令和5年（2023年）
国	1.39	1.39	1.41	1.43	1.42	1.45	1.44	1.43	1.42	1.36	1.33	1.30	1.26	1.20
鳥取県	1.54	1.58	1.57	1.62	1.60	1.65	1.60	1.66	1.61	1.63	1.52	1.51	1.60	1.44
八頭町	1.60	1.47	1.55	1.61	1.61	1.30	1.49	1.34	1.43	1.58	1.69	1.34	1.64	1.01

【人口動態の推移】 社会増減(転入・転出)



①八頭町で活き活き働く

【取組分野】若者活躍、産業･雇用

項目	目標値	令和６年度実績	評価
■ 起業及び起業後の支援･起業機運の醸成			
起業数	15社（３社／年）	７社／年・累計40社	達 成
■ 若者向け住宅の整備支援			
若者向け住宅の整備数	１棟（６部屋）	－	未達成
■ 隼Lab.等を活用した戦略的な企業誘致、多様な働き方の推進（多地域居住、ワーケーション等）			
新規雇用の数 企業誘致の数	50人（10人／年） ５社（１社／年）	11人／年・累計139人 １社／年・累計12社	達 成
■ 企業等の事業承継、担い手の育成･確保支援			
事業承継の数	10社（２社／年）	１社／年・累計13社	達 成
■ スマート農業･林業の推進、担い手の育成･確保支援			
スマート農業の取組事業所数	２件	５件／年・累計16件	達 成

【その他の取組】
・IJUターン者への就労支援（商工会等と連携した相談対応。）
・親元就農者の促進（交付金の支給による地域農業の担い手への定着支援。果樹１名、水田営農１名）
・果樹栽培の担い手の確保（果樹トレーニングファームによる就農研修生の受入。令和６年度１名受入）

②八頭町で伸び伸び子育て

【取組分野】子育て支援

項目	目標値	令和６年度実績	評価
■　出生数			
出生数	450人（90人／年）	61人／年・累計400人	未達成
■　子育て支援タクシー助成制度の利用回数			
子育て支援タクシー助成制度の利用回数	100回（20回／年）	23回／年・累計80回	未達成
■　子ども向け屋内遊び場の整備			
子ども向け屋内遊び場の整備数	１箇所	－	未達成
■　子育て用品のリユース支援の充実			
子育て用品のリユースの取扱い場所数	２箇所	１箇所	未達成

【その他の取組】
・不妊・不育治療等への支援（特定不妊治療、不育症検査の費用助成を実施。令和６年度から特定不妊治療費助成の対象を保険適用分にも拡大）
・乳児家庭保育の支援（生後６か月から満２歳までの乳児を家庭で１か月以上養育する場合に給付金を支給。令和６年度支給月額を月額30千円から35千円に引き上げ）
・保育料の軽減（町で独自に３歳以上児の副食費及び第２子以降の保育料の無償化を実施。令和６年度からは３歳以上児の主食費も無償化）

③八頭町で元気に暮らす

【取組分野】健康、福祉

項目	目標値	令和６年度実績	評価
■ まちづくり委員会の設置			
まちづくり委員会の設置数	14地区	12地区	未達成
■ 買い物機会の充実(移動販売車支援等)			
買い物サービス利用者数	100人／年	266人・累計846人	達 成
■ がん検診受診率			
がん検診受診率	50%	胃がん35.5%・肺がん49.2% 大腸がん43.6% 子宮がん34.2%・乳がん20.8%	未達成
■ 健康寿命の延伸に向けた取組(健康ポイント制度の利用等)			
健康ポイント制度への新規参加者数	50人／年	137人／年・累計609人	達 成
■ 健康づくり拠点施設(公設民営スポーツジム)の整備			
健康づくり拠点施設の整備	１箇所	－	未達成

【その他の取組】
・町営バスの運行（委託２路線、直営５路線。買い物等の利用の便や他の公共交通との接続を考慮した時刻改正の実施）
・鉄道・バス共通パスの導入に向けた取組（県東部地域の連携事業として令和６年度実証実験を実施）
・がん検診受診率向上に向けた受診勧奨や「受けようがん検診標語コンテスト」等による意識啓発

④八頭町でキラキラ輝く

【取組分野】教育･人づくり、全世代活躍

項目	目標値	令和６年度実績	評価
■ 文化･創造拠点施設の整備			
文化・創造拠点の整備	１箇所	１箇所	達 成
■ 子ども学習支援教室の開設			
子ども学習支援教室の開設	１箇所	１箇所	達 成
■ アーティスト･イン･レジデンスの推進			
アーティスト・イン・レジデンスの取組数	10回（２回／年）	２回／年・累計２回	未達成
■ 特技等保有者の人材活用制度(レジェンド制度)の登録			
特技等保有者の登録者数	50人	９人	未達成
■ 人権啓発の充実(男女共同参画、パートナーシップ制度等)			
男女共同参画、パートナーシップ制度等の啓発数	２回／年	２回／年・累計８回	達 成

【その他の取組】
・ジュニアリーダー等の育成・社会参画の促進（大学生団体FrontierSchoolと協力し、中学生の主体的な取組によるきらめき祭り等への出店を実施）
・学校におけるふるさとキャリア教育や主権者教育の実施
・シルバー人材センター、老人クラブ等の活動支援
・人権教育の推進（人権問題講座や人権啓発推進員研修会の開催、ケーブルテレビでの人権啓発映像の放映）

⑤八頭町で楽しく交流
【取組分野】観光･交流、関係人口

項目	目標値	令和６年度実績	評価
■ 観光入込客数			
観光入込客数	750,000人／年	768,000人／年	達 成
■ 人口の社会動態			
人口の社会動態	社会減０	▲57人	未達成
■ 移住定住の推進(移住定住センター設置･コーディネーターの配置･お試し住宅の活用･相談会の開催等)			
空き家バンクの新規登録者数	50件（10件／年）	37件／年・累計75件	達 成
空き家のマッチング数	30件（６件／年）	18件／年・累計58件	達 成
■ 関係人口の拡大(他地域居住･ワーケーション誘致の推進･ふるさと納税(個人･起業)の拡充･大学生等の合宿誘致等)			
合宿等の誘致数	15件（３件／年）	３件／年・累計９件	達 成
■ インバウンド･多文化共生への対応(Wi-Fi･多言語パンフレットの整備･情報発信等)			
インバウンドに向けた交流イベント等の数	５回（１回／年）	２回／年・累計５回	達 成

【その他の取組】
・民間の宅地造成事業に対する補助金の交付
・移住定住住宅取得や若者世代・子育て世帯向けの住宅リフォームへの補助。空き家の改修や家財道具の処分への補助
・全国規模の移住相談会やイベントへの出展（東京３回、大阪３回、岡山１回）
・友好交流協定を締結している韓国江原道横城郡で行われた全国韓牛祭への訪問・横城郡守団の八頭町招聘の実施

目標指標(KPI)達成率

年度	達成 項目数	目標 達成率	備考
令和２（2020）年度	11／26	42％	
令和３（2021）年度	16／26	62％	
令和４（2022）年度	15／26	58％	子育て用品リユース取扱い場所▲１箇所
令和５（2023）年度	15／26	58％	● 出生数の年平均が90人／年を下回った。 ● まちづくり委員会設立数の評価を「達成」から「順調に推移」に変更。 ● 買い物支援サービスの利用者が増加し目標を達成。 ● インバウンド向けイベントを実施し、目標を達成。
令和６（2024）年度	15／26	58％	

【令和４年度】　地方創生推進交付金（補助率1/2）

交付対象事業	事業概要	実績額
列車増発による利便性の向上を活かした若桜鉄道新たな需要創出事業（R3～R5） 【八頭町・若桜町】	・外国人旅行者誘致に向けた取組 ・駅舎の魅力向上及び集客に向けた取組 ・若桜鉄道ブランド浸透に向けた取組 ・地場産品を活用した特産品の開発 ・良好な沿線景観の形成に向けた取組 ・新たな観光コンテンツの整備による集客力の向上に向けた取組 ・若桜鉄道を足とした旅行商品の開発・拡充	6,216千円 （八頭町分）
地域連携DMOの設立による麒麟のまち圏域広域観光開拓・推進事業（R4～R6） 【麒麟のまち圏域1市6町】	・地域連携DMO（麒麟のまち圏域1市6町）の運営支援 ・観光情報発信、観光ツアー事業	5,365千円 （八頭町分）

【令和５年度】デジタル田園都市国家構想交付金（補助率1/2）

交付対象事業	事業概要	実績額
列車増発による利便性の向上を活かした若桜鉄道新たな需要創出事業（R3～R5） 【八頭町・若桜町】 期間：2021～2024	・外国人旅行者誘致に向けた取組 ・駅舎の魅力向上及び集客に向けた取組 ・若桜鉄道ブランド浸透に向けた取組 ・地場産品を活用した特産品の開発 ・良好な沿線景観の形成に向けた取組 ・新たな観光コンテンツの整備による集客力の向上に向けた取組 ・若桜鉄道を足とした旅行商品の開発・拡充	5，015千円 （八頭町分）
地域連携DMOの設立による麒麟のまち圏域広域観光開拓・推進事業（R4～R6） 【麒麟のまち圏域1市6町】	・地域連携DMO（麒麟のまち圏域1市6町）の運営支援 ・観光情報発信、観光ツアー事業 ・移住者受入体制の環境整備 （移住相談会参加、移住相談員の配置等）	4，346千円 （八頭町分）
八頭町・未来の田舎プロジェクトStage2（R5） 【八頭町】	・（移動部門）高齢者等の買い物支援サービス ・（コミュニティ部門）電子回覧板の試行導入 ・（高齢者対策部門）高齢者見守りサービス導入	3,154千円 （八頭町分）

【令和６年度】デジタル田園都市国家構想交付金（補助率1/2）

交付対象事業	事業概要	実績額
地域連携DMOの設立による麒麟のまち圏域広域観光開拓・推進事業（R4～R6） 【麒麟のまち圏域1市6町】	・地域連携DMO（麒麟のまち圏域1市6町）の運営支援 ・観光情報発信、観光ツアー事業 ・移住者受入体制の環境整備 ・八頭町イメージ動画の作成	4,810千円 （八頭町分）
空き家バンク360度VR内覧導入事業（R6） 【八頭町】	・空き家バンクへの360度VR内覧機能の導入	352千円
デジタルとアナログを融合させた若桜鉄道の新たな魅力発信事業（R6）二次募集採択 【八頭町・若桜町】	・デジタル沿線ガイド（多言語表記）の作成 ・デジタルスタンプラリーの実施	2,636千円 （八頭町分）

【令和７年度】新しい地方経済・生活環境創生交付金

（補助率1/2）

交付対象事業	事業概要	交付決定額
インバウンド誘致で切り拓く麒麟のまち圏域の未来創造事業（R7-9） 【麒麟のまち圏域1市6町】	・日本遺産「麒麟のまち」推進協議会の体制強化 ・歴史・文化・郷土芸能等を活用した魅力発信・普及啓発 （あーとふる八頭サブサイトの開設） ・インバウンド受入体制の整備（構成文化財（安部駅）改修）	1,952千円 （八頭町分）
八頭若桜谷地域周遊促進事業（R7-9） 【八頭町・若桜町】	・域内の魅力発信 ・若桜鉄道を核とした域内周遊の促進 域内イベントのバージョンアップ（周遊イベント開催等） インバウンド観光客等の域内消費誘発（商品開発等） 域内外在住者の周遊促進（二地域居住モニターツアー等の開催）	5,908千円 （八頭町分）
鳥取県地方創生スマートシティ推進事業（R7） 【鳥取県・八頭町等13市町】	・統合型GISの導入	2,508千円 （八頭町分）
組立式給水タンク及びポータブル蓄電池購入による地域の防災・減災の向上事業（R7） 【八頭町】	・組立式給水タンク及びポータブル蓄電池の購入	1,475千円

第2期八頭町総合戦略の総括

「第2期戦略」の総合目標　　令和7年(2025年)の人口　目標:15,000人＞14,563人(4/1現在の推計)
国立社会保障・人口問題研究所のH29推計値(14,203人)は上回っているものの、町独自推計値(14,769人)はわずかに下回っている状況。(令和7年国勢調査を実施予定)

① 八頭町で活き活き働く（取組分野：若者活躍・産業・雇用）

KPI達成率　83.3%(5/6項目)

- 商工会、隼Lab.等との連携による起業や事業承継の支援及び企業誘致を実施し、それぞれ計画以上の実績を得たほか、スマート農業の積極導入により、農業分野での生産性の向上を実現した。
- 若者向け住宅の整備補助事業に関して利用はなかったが、郡家地内を中心として宅地造成が進むなどした。

② 八頭町で伸び伸び子育て（取組分野：子育て支援）

KPI達成率　0%(0/4項目)

- 不妊・不意育治療等への支援や保育料の負担軽減を行ってきたほか、家庭保育の支援の拡充も行ってきたが、出生数は伸びなかった。
- 子ども向け屋内遊び場の整備として、子育て支援センターの遊具施設の拡充や利用時間の延長を行い、利用環境の向上を図ったほか、子育て用品のリユースの活用環境の整備に取り組んだが、計画目標の達成には至らなかった。

③ 八頭町で元気に暮らす（取組分野：健康・福祉）

KPI達成率　40.0%(2/5項目)

- 計画期間中、スーパーの閉店がありながらも、新たな買い物支援サービスを創出し、町民の買い物環境を確保した。
- 健康ポイント制度を導入し、町民の健康づくりを支援し、健康管理に関する意識醸成を図ったが、がん検診の受診率は思うように上がらなかった。また、公設民営のスポーツジムの整備にも至らなかった。

④ 八頭町でキラキラ輝く（取組分野：教育・人づくり・全世代活躍）

KPI達成率　60.0%(3/5項目)

- 旧安部小学校の校舎を活用し、地元出身の芸術家の作品等を展示する芸術文化創造拠点「あーとふる八頭」が開館したほか、町内でのアーティスト・イン・レジデンスの取組も始まり、町内の文化芸術の振興を図った。
- 八頭中学校での夏季休業中の子ども学習支援教室の実施し、教育の充実に取り組んだほか、男女共同参画意識の啓発を行うなどして、誰もが暮らしやすい地域づくりを行った。

⑤ 八頭町で楽しく交流（取組分野：観光・交流、関係人口）

KPI達成率　83.3%(5/6項目)

- 大江ノ郷自然牧場や八東フルーツ総合センター等の主な観光施設や若桜鉄道、町内各地で開催された各種イベントに多くの観光客が来訪し、コロナ禍がありながらも着実に観光入込客数をした。
- 一般社団法人Yearning for Yazu Project が運営する空き家バンクの取組等を通じて空き家の活用を促進するなどしたが、人口の社会動態は引き続きマイナス続きであった。

第2期八頭町総合戦略の総括

八頭町では、平成27（2015）年に策定した第１期戦略での取組を踏まえ、令和２（2020）年度から令和６（2024）年度までを計画期間とする第２期戦略を策定し、５つの重点目標を設けて、関連施策を掲げ、人口減少対策及び地方創生のための取組を行ってきました。

当該関連施策の事業効果を確認するため26 の重要業績評価指標（KPI）を設けて、各事業に取り組んできた結果、期間中、コロナ禍等による影響を受けつつも、約６割で目標を達成することができました。

特に、第１期戦略で整備した「隼Lab.」等を活用した起業支援や企業誘致を行い、起業数や誘致企業数が目標を大きく上回ったほか、第１期戦略に引き続き廃校施設の利用を進め、旧安部小学校を活用した芸術文化交流拠点「あーとふる八頭」を設置して、郷土作家の作品等に気軽に触れ合うことができる環境を整備し、地域活性化の拠点にもなるなど、賑わいのあるまちづくりが進みました。

また、地元有志による民間組織（一般社団法人Yearning for Yazu Project）が運営する「空き家バンク」等を通じて、有効活用できる空き家の掘り起こしを積極的に進め、新たな入居者とのマッチングを就業・就農等支援と一体的に行ってきた結果、空き家の有効活用が進み、地域のコミュニティやまちの活気の維持に成果を上げています。

今後の課題

八頭町としては、持続可能なまちづくりに向け、近年大きな課題となっている買い物環境や医療環境の確保、増加する空き家への対策に力を入れていく必要があるほか、引き続き、若者の出会いの場の創出を含め、子どもを産み育てやすい環境の充実、いくつになっても元気で活躍できる健康づくりの推進、多様な人材がいきいきと働ける職場づくりや地域の移動手段の確保に取り組んでいく必要があります。

地域経済の視点では、従事者が減り続けている「農業」分野や高齢化に伴い当面需要増が見込まれる「保健衛生・社会事業」分野をはじめ、あらゆる分野の産業において生産性の向上や人材不足への対応が求められています。

一方で、地域の活力と産業の活性化に向け、これまでの戦略で得られた成果でもある「隼Lab.」や「あーとふる八頭」、若桜鉄道等といった地域の特色や強みを最大限活用し、観光振興や人流の拡大等に取り組んでいく必要があります。

第３期八頭町総合戦略の記載をもとに作成